

第30回

けんぶち絵本の里大賞受賞作品決定



《作品名》

ころべばいいのに

《作者》

(作) ヨシタケシンスケ

《出版社》

(株)ブロンズ新社

今年度、大賞を受賞したのは(作)ヨシタケシンスケさんの「ころべばいいのに」です。とても素敵な作品ですので、ぜひ一度絵本の館で読んでみませんか。

【あらすじ】

「どうして あんなこと いうんだろう。」「じぶんがされたら イヤなことを、どうして ひとにできるんだろう。」私には嫌いな人が何人かいます。そんな人達は、みんな石につまづいてころんでしまえばいいのに。私は、そう考えてしまうのです。

嫌いな人がいると全然楽しくないし、嫌だったことを思い出してしまうし、「わたしって、ダメなの?」と考えてしまうし・・・。そうやって、自分のこともどんどん嫌いになってしまうのです。

「ああ、だれかを にくんでいるじかんが もったいない!」

10月1日(木)、来館者が好きな絵本を選ぶ「けんぶち絵本の里大賞」の開票作業が、絵本の館で行われました。

絵本の里大賞の投票期間中には道内外からたくさんの方が絵本の館を訪れ、11,388票が投票されました。

今回の応募点数は322作品で、その中から第30回けんぶち絵本の里大賞に、(作)ヨシタケシンスケさん「ころべばいいのに」が決定しました。

びばからす賞には、(文)竹下文子さん(絵)町田尚子さん「なまえのないねこ」、(作)チョーヒカルさん「じゃない!」、(作・絵)ヨシタケシンスケさん「わたしのわこむはわたさない」が選ばれました。

また、アルパカ賞には、(作)はらぺこめがねさん「みんなのおすし」が選ばれました。

受賞が決定した作家の方たちは、来年2月20日開催の絵本の里大賞授賞式や、歓迎レセプションにご出席される予定ですので、楽しみにしててください。

新型コロナウイルス感染症流行により変更となる場合があります。



総投票者数・・・2,548人(昨年2,136人)

総投票数・・・11,388票(昨年9,300票)

期間中来館者数・・・5,107人(昨年7,176人)

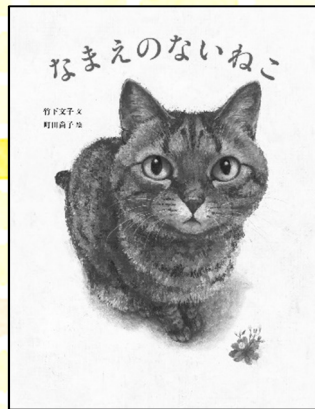
投票期間・・・8月1日～9月30日

びばがらす賞・・・準大賞

アルパカ賞・・・受賞履歴の無い作者で最も投票数の多い作品

びばがらす賞

《作品名》
なまえのないねこ
《作者》
（文）竹下 文子
（絵）町田 尚子
《出版社》
（株）小峰書店



《作品名》
じゃない！
《作者》
（作）チョーヒカル
《出版社》
（株）フレーベル館

《作品名》
わたしのわごむはわたさない
《作者》
（作・絵）ヨシタケシンスケ
《出版社》
（株）PHP 研究所



アルパカ賞



《作品名》
みんなのおすし
《作者》
（作）はらぺこめがね
《出版社》
（株）ポプラ社